

教えて! 国土交通省

国土交通省に寄せられた、普段の生活で感じたふとした疑問や質問などを紹介するコーナーです。

Q
uestion

地図について学ぶには?

地図ができるまでを夏休みの課題研究にしたいと思っています。
勉強方法のアドバイスをお願いします。

(山梨県・中1)

A
nswer

国土地理院の担当者に聞きました。

茨城県つくば市にある国土地理院は、自ら土地を測量し、基準点や地形図など国土の基盤となる地理空間情報を整備、更新、提供する国家地図作成機関です。地理空間情報の国際標準化、宇宙測地^{*1}など国際的事業の参画、地殻変動の監視なども行っています。



地図と測量の科学館

併設する「地図と測量の科学館」は、地図や測量に関する歴史、原理や仕組み、新しい技術などを総合的に展示している施設です。楽

しみながら地図を学ぶことができるため、中学校や高校の修学旅行コースにもなっており、年間約5万人が訪れます。

吹き抜けのホールには「日本列島空中散歩マップ」を敷いています。専用の“赤青めがね”で見ると富士山をはじめとする山々やフォッサマグナ^{*2}、中央構造線^{*3}、活断層^{*4}などの詳細な立体感、東日本沖海底の海岸線にほぼ並行して存在する日本海溝、その海溝にいまも飲み込まれそうな海山^{かいざん}^{*5}など迫力ある



日本列島空中散歩マップ



日本列島球体模型

三次元体験ができます。

屋外では、「日本列島球体模型」が人気です。高さ約2m、直径約22mの球体の一部があり、表面には20万分の1地勢図が陶板に焼き付けられています。この上に立って見下ろす日本周辺は、高度約300kmの人工衛星から見た地表に相当するもので、地球の丸さや日本の領域の広さなどを体感できます。

“地球に向かう”、“情報に向かう”、“暮らしに向かう”などのテーマを設け、映像やパネル、機器などいろいろな視点から地図と測量に触れることができ、さまざまな企画展示も行っています。

地図を勉強したい方、興味のある方のご来館をお待ちしております。



地図記号ボードがたくさん!

- ※1 宇宙測地…人工衛星によるGPS測量や、遠く離れた天体からの電波を使ったVLBI測量などで地球の姿とその変化を観測する。
- ※2 フォッサマグナ…地層や岩石などの地質学的な溝。
- ※3 中央構造線…日本最大の断層。
- ※4 活断層…最近まで繰り返し地殻運動を行った形跡があり将来の活動が推定される断層。
- ※5 海山…海底にあって周囲より高く盛り上がっているが、山頂は海面下にある地形。

▶ 国土交通省 国土地理院「地図と測量の科学館」 <http://www.gsi.go.jp/MUSEUM/>